

《嘉瀬川》沿川の住民を対象とした防災教室を実施！ 水防災意識の向上と防災情報の的確な収集・伝達・理解・共有の推進

- 防災に関する啓発活動の一環として武雄河川事務所と佐賀市共催で佐賀市久保田町（嘉瀬川右岸）の住民の皆さんと防災教室を実施しました。
- 地域防災に関する講演、非常食作りや土のう作り、土のう積み実習、防災情報の入手方法等について説明し、住民の皆さんからは「地域の方々が楽しんで参加できるようなイベントをどんどんしてほしい」等の感想をいただきました。

■日時

平成29年9月2日（土）

■場所

さが水ものがたり館

■参加者

嘉瀬川沿川住民等（18名）

■講師

さが水ものがたり館 荒牧軍治館長
武雄河川事務所

さが水ものがたり館 荒牧軍治館長による講演



非常食準備・実習（ポリ袋炊飯）



土のう積み実習



防災情報の入手方法説明



【防災情報】

- ・川の防災情報
- ・地デジ(dボタン)からの防災情報の入手
- ・河川情報アラームメール
- ・想定最大規模の降雨に対応した浸水想定区域

▲ 土のう作り実習



【参加者からの意見等】

- ライフライン（電気、ガス、水道、交通）がストップした時の対応が勉強になった。忘れないために毎年このような場を設けてほしい。
- 「土のうの作り方」「防災情報の入手方法」はほとんどの参加者の方が参考となったと回答。